

第20回 長岡高専専攻科 環境都市工学専攻特別研究発表会

日時：令和3年1月28日（木）10：00～17：45（9：00受付開始）

場所：長岡高専 4号館4階「441教室」

10：00～10：05 環境都市工学専攻 専攻主任挨拶

専攻科2年生特別研究発表（ショートサマリ3分，口頭発表10分，質疑5分）

「441教室」（司会：AC1学生）

- 10：05～10：23 井崎 茜
「圧縮負荷を受けるオーステナイト系およびグリーン二相系ステンレス鋼製形鋼の座屈照査法」
- 10：23～10：41 稲田 大地
「表層品質に着目したコンクリートの締固め判断指標の検討」
- 10：41～10：59 大越 悠生
「打音点検の信頼性向上に資するコンクリート内部欠陥領域判定手法の高度化」
- 10：59～11：17 長部 拓海
「表面吸水試験装置を用いたコンクリート供試体の表層品質傾向に関する基礎的検討」
- 11：17～11：35 島津 太一
「スマートフォンを用いた各種建造物の新たな点検システムの開発」
- 11：35～11：53 高橋 海夢
「非破壊検査によるコンクリート建造物の表層品質評価手法の検討」
- 11：53～13：00 昼食
- 13：00～13：18 滝澤 一輝
「気温減率の季節変動を考慮した融雪流出解析の高度化」
- 13：18～13：36 中林 豊博
「Anammox細菌“Candidatus Kuenenia stuttgartiensis”が保有する新奇な亜硝酸還元酵素の同定」
- 13：36～13：54 中村 匠
「長距離移動する発達過程にある泥水流の流動解析」
- 13：54～14：12 永井 孔明
「海洋窒素循環を担う anammox 細菌の代謝メカニズム及び酵素学的特性の解明」
- 14：12～14：30 根津 拓福
「海洋性 Nitrospira の生存戦略の解明」
- 14：30～14：48 林 純哉
「既設建造物の打音点検技能の可視化」
- 14：48～15：06 南 海渡
「コンクリート工の表層品質向上を目的とした養生方法の検討」
- 15：06～15：20 休憩

専攻科1年生特別研究中間発表ショートプレゼンテーション（口頭発表3分）（司会：AC2学生）

- 15：20～16：00
- 稲田 晃大 「コンクリート建造物の点検精度向上を目的とした打音点検技能の可視化」
- 尾地 優大 「建造物点検時の損傷判定支援システム開発のための検討」
- 金子 優斗 「実地形を対象とした煙型雪崩の流動解析」
- 木村 宥斗 「単軸水平方向に繰返し負荷を受ける高性能鋼製変断面柱の力学挙動」
- 小海 元暉 「既設建造物の打音点検精度向上に資する打音点検練習方法の開発」
- 小林 倫 「スマートフォンを用いた開発途上国における橋梁データベースシステムの構築」
- 小宮 陸 「吸水させたコンクリート表面の輝度の時間変化に基づく表層品質評価」
- 齋藤 充 「大腸菌を宿主とした Nitrosomonas europaea 遺伝子の異種発現」
- 武樋 力 「深層学習を用いた積雪地域の融雪水予測の高精度化」
- 武藤 要 「アクアポニックスに適用する養殖システムの開発」

16：00～16：05 講評

専攻科1年生特別研究中間発表（ポスター発表60分） 第1体育館

16：30～17：30

*ポスター発表は長岡高専専攻科電子機械システム工学専攻，物質工学専攻と合同で行います。